

## 国立大学法人富山大学 学術研究部都市デザイン学系 教員公募

1. 募集人員 教授 1 名 (任期 10 年 再任可)
2. 所属 学術研究部都市デザイン学系  
(都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科担当)
3. 専門分野 交通工学・土木計画学
4. 担当授業科目 (1) 学部担当授業科目  
モビリティデザイン、鉄軌道と道路、都市と交通の計画学基礎、都市と交通の実践論、全学横断 PBL、地域デザイン PBL、卒業論文 等  
(2) 大学院担当授業科目  
都市・交通計画特論、交通プロジェクトマネジメント特論、特別研究 等  
(3) 教養教育科目
5. 採用予定年月日 令和 8 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期
6. 応募資格 (1) 博士又は Ph. D. の学位を有すること  
(2) 大学等高等教育機関における教育・研究歴又は民間企業や官公庁の研究機関における研究歴が 7 年以上あること  
(3) 当該専門分野における研究業績があり、大学院修士課程、博士前期課程及び博士後期課程における教育・研究指導が担当できること  
(4) 当該専門分野において民間企業や官公庁における実務実績があることが望ましい  
(5) 科学研究費等外部資金の獲得に意欲があること  
(6) 地域貢献活動等、全学的活動に積極的に寄与できること  
(7) 英語で講義できることが望ましい  
(8) 外国人留学生の教育に熱意のある者  
(9) 入試業務に携わる意思があること  
(10) 教養教育に貢献できること
7. 提出書類 (1) 履歴書【様式 1】  
(2) 研究業績書【様式 2】  
記載例に従い、新しいものから順に記載すること。  
注 1) 学術論文は、「富山大学における学術論文の定義」により定めた査読付の原著論文とする  
「富山大学における学術論文の定義」  
<https://www.u-toyama.ac.jp/wp/wp-content/uploads/definition.pdf>  
注 2) 原著論文のうち、自身が責任著者である場合には、氏名の右に「(\* 責任著者)」と記載すること  
注 3) (その他) にはその他論文、解説、国際会議発表論文(査読付に限る)等を記載すること  
(3) 科学研究費獲得状況一覧、外部資金等(科学研究費を除く)獲得状況一覧【様式 3、4】  
過去 10 年間の獲得状況を科学研究費とそれ以外(研究助成金、共同研究・受託研究等)に分け、代表と分担の別及び金額を明記し、作成すること。  
(4) 主要論文の別刷(3 篇程度)  
(5) これまでの研究の概要(A4 用紙 1 枚程度)  
(6) 今後の研究計画並びに教育に対する抱負(A4 用紙 1 枚程度)  
(7) 応募者について所見を伺える方 2 名の連絡先(様式不問)  
※応募書類【様式 1～4】は、富山大学ホームページからダウンロードして使用してください。所定様式を使用せず提出し、必要事項を満たしていない場合、書類不備となることがあります。

[URL][https://www.u-toyama.ac.jp/outline/faculty\\_member/teacher\\_employee/](https://www.u-toyama.ac.jp/outline/faculty_member/teacher_employee/)

※提出いただいた書類に含まれる個人情報、選考以外の目的には使用しません。  
※必要に応じて、別途資料を提出いただくことがあります。

8. 応募締切 令和8年1月30日（金）（必着）  
応募状況によっては、応募締切を延長する場合があります
9. 選考方法 書類選考及び面接等を行います。  
対面で面接を実施することとなった場合、旅費等のご自身で負担願います。
10. 応募方法 JREC-IN Portal の「Web 応募」機能  
提出書類を1つのPDF ファイルにまとめてアップロードしてください。
11. 問い合わせ先 〒930-8555 富山市五福 3190  
国立大学法人富山大学学術研究部都市デザイン学系  
（都市デザイン学部都市・交通デザイン学科） 堀田 裕弘  
TEL 076-445-6758  
E-mail horita@sus.u-toyama.ac.jp
12. 待遇等 (1) 労働条件については、本学職員就業規則によることとします。  
(2) 給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。  
(3) 給与形態は年俸制です。なお、制度の詳細につきましては、ご希望に応じ情報提供を行います。  
お問合せ先：総務部人事課 076-445-6524

○若手研究者・女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

○富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧ください。

〔ダイバーシティ推進センター〕 <http://www3.u-toyama.ac.jp/dan.jo/>

〔ダイバーシティ推進宣言〕 <https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>